

2020年8月期(第57期) 第2四半期 決算説明資料



フェスタリアホールディングス株式会社
(証券コード: 2736)

〒153-0061

東京都目黒区中目黒二丁目6番20号

京急建設イマビル2階

TEL:03-5768-9969 FAX:03-5768-9958

<https://www.festaria.co.jp/>



売上

(20/2Q)

■ 連結売上高: 51.1億円 (前年同期比1.4%増)

- ・国内既存店売上高は1.3%減少も、純増6店舗が寄与し、増収を確保。
- ・ブライダル市場の競争激化も、ブライダル売上は前年同期比1.4%増となり売上を下支え。

利益

(20/2Q)

■ 連結売上総利益: 31.0億円 (前年同期比3.1%減)

- ・金価格の上昇やベトナム子会社製品の売上構成比減少により商品原価率は上昇。
- ・“Wish upon a star”は0.3%増も、在庫処分施策の影響により粗利率は2.8ポイント低下。

■ 連結営業損失: 1.6億円 (前年同期営業利益0.2億円)

- ・店舗数拡大に伴う人件費、家賃、その他設備投資の増加より販管費は増加。
- ・売上総利益が99百万円減少、販管費が90百万円増加したため、営業損益はマイナス。

20/8月期 通期予想

新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業活動への影響が見込まれ、その終息時期も不透明なことから、業績予想を合理的に算定することが困難と判断し、「未定」に修正。

I . 損益について

1. 損益概要

厳しい外部環境下、グループシナジーの最大化を目指したものの、2Q業績は苦戦

（単位：百万円）

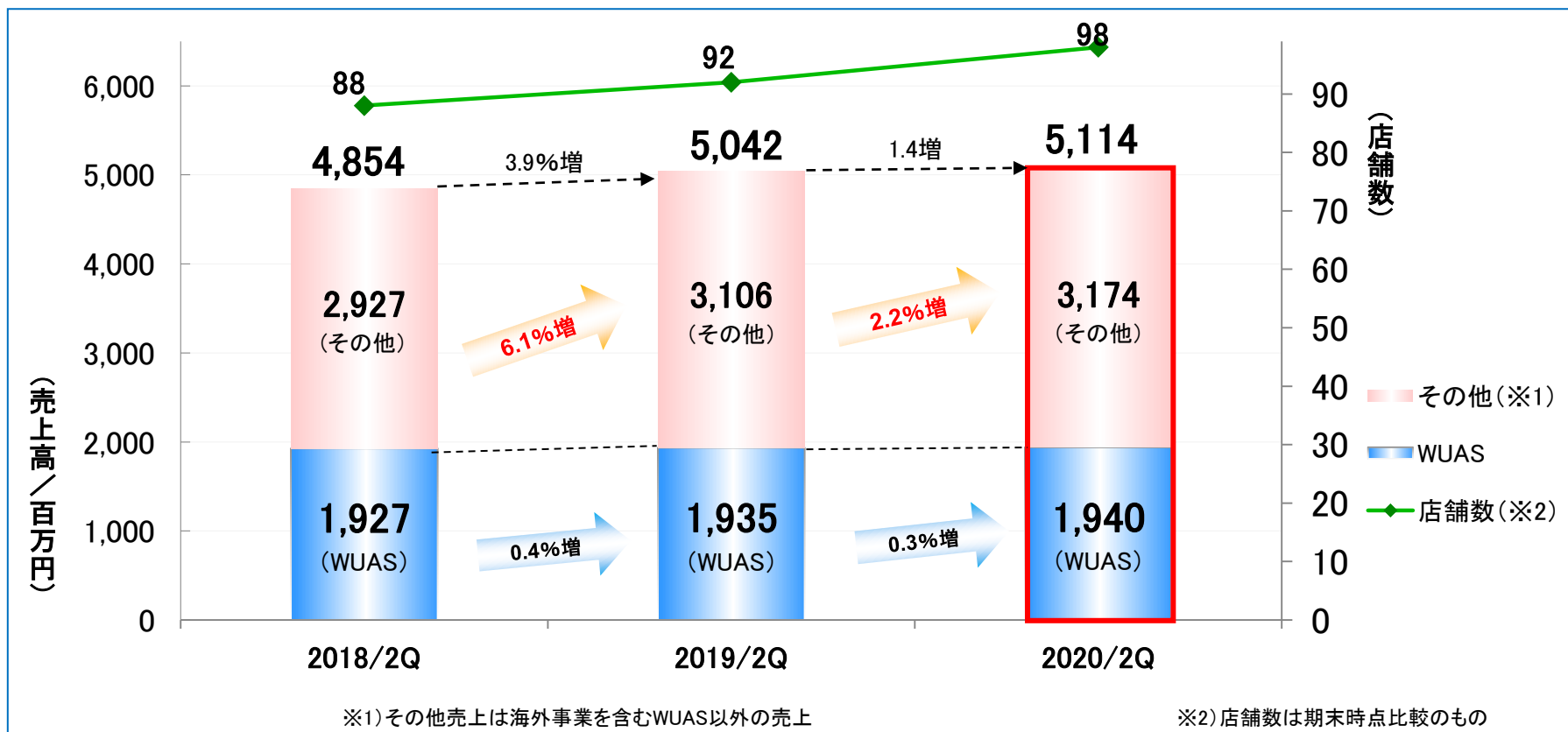
連結	2019/2Q		2020/2Q					
	前期実績	売上比	当期実績	売上比	増減額	前期比	当期計画	計画比
売上高	5,042	100.0%	5,114	100.0%	72	104.9%	5,200	98.4%
売上総利益	3,203	63.5%	3,103	60.7%	△99	96.9%	—	—
販売費及び一般管理費	3,175	63.0%	3,265	63.8%	90	102.8%	—	—
営業利益	28	0.6%	△161	—	△189	—	100	—
経常利益	16	0.3%	△172	—	△189	—	70	—
四半期純利益	1	0.0%	△149	—	△150	—	30	—

■国内事業は、店舗数拡大で増収確保も、売上総利益の減少と販管費の増加により、営業損益はマイナスを計上。

■海外事業は、台湾で前期実行した店舗政策により一店舗当たり売上高は増加も、先行投資や家賃増で損失は拡大。

2. 売上高の状況：Wish upon a starの推移

“Wish upon a star”は引き続き業績を牽引も、成長率は鈍化

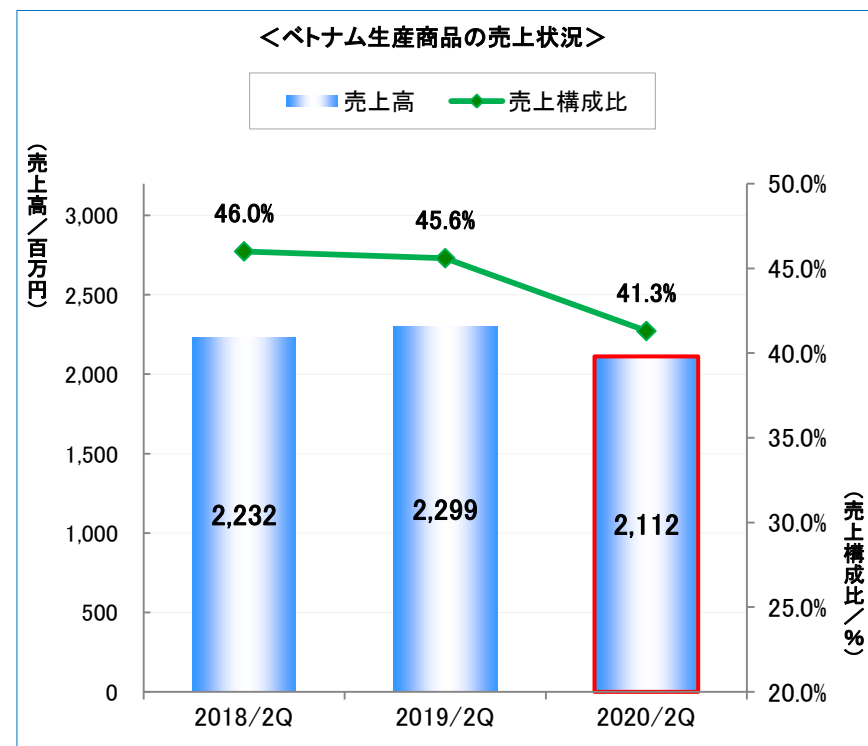
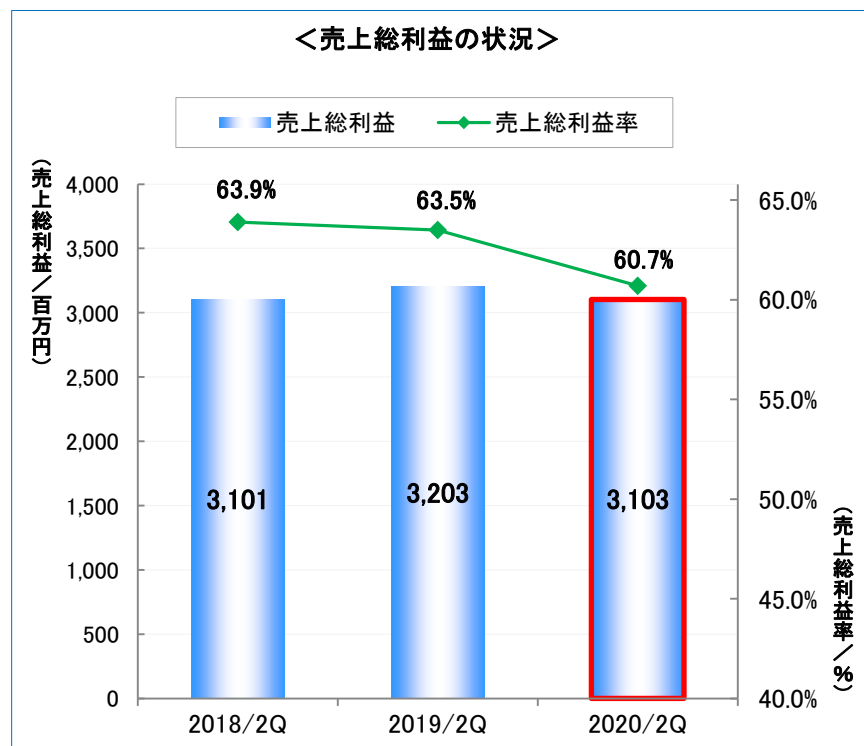


■ “Wish upon a star”は前年同期比0.3%増も、売上高構成比は37.9%と前年同期と比べ0.5ポイント低下。

■ “Wish upon a star”以外の商品について在庫処分による特別販売施策を実施したことにより、その他売上が拡大。

3. 売上総利益の状況

売上総利益率が2.8%減少したことにより売上総利益は前年同期比3.1%減少



■ 消費税率引き上げに伴うセール施策の拡大や在庫処分の強化を実行したため、売上総利益率は2.8ポイントの低下。

■ ベトナム製品での売上構成比は41.3%まで減少したことに加え、金価格が期間平均で18.3%上昇するなど原価率が上昇。

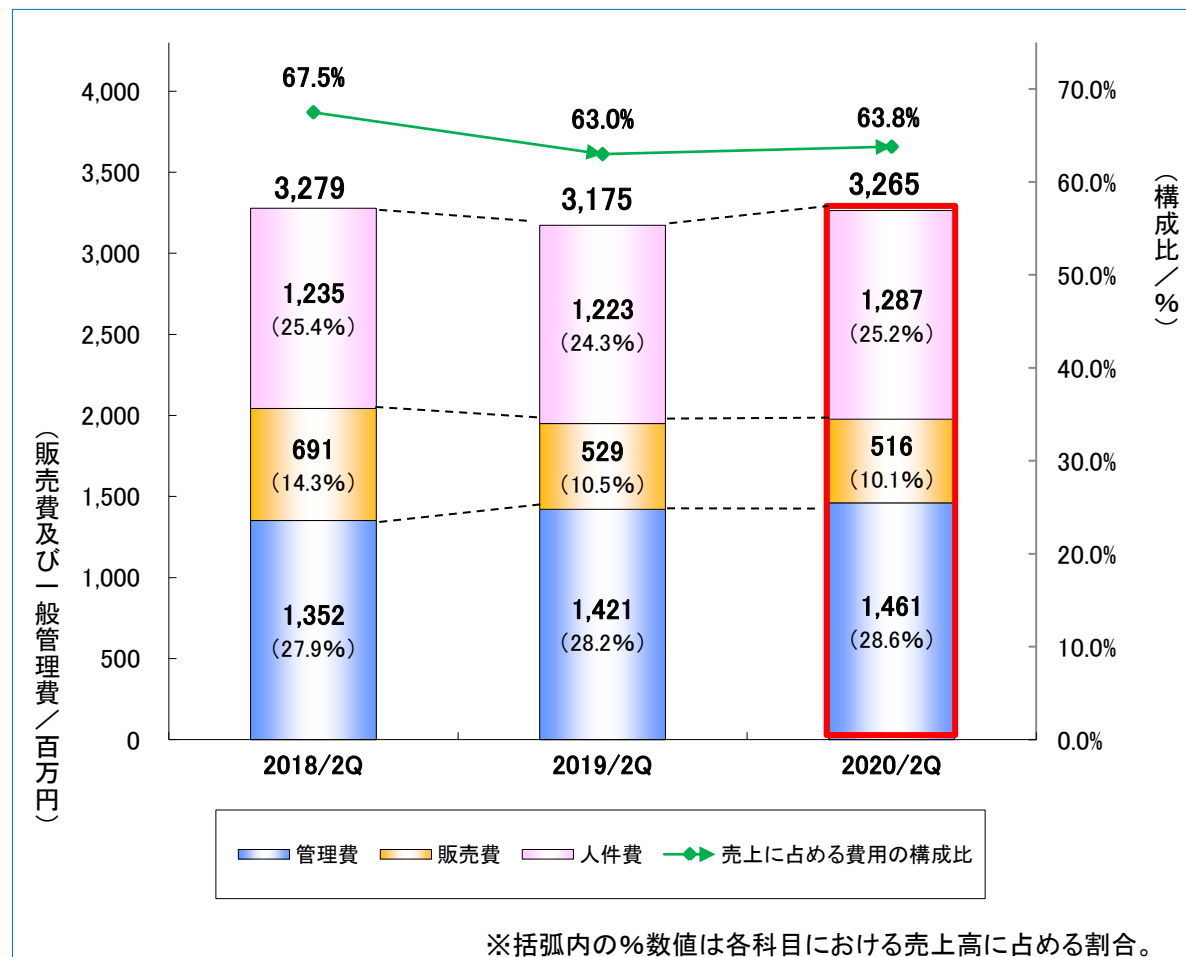
4. 販売費及び一般管理費の状況

店舗数拡大に伴う各種負担費用が影響し、販管費は前年同期比2.8%の増加

■ 人件費は、店舗数増加に伴う採用コストや人員増に要する費用が拡大したため、前年同期比63百万円の増加（+5.2%）。

■ 販売費は、SNSやWEB広告を中心とした販促施策を継続するも、選択と集中による販促費用の合理化を図ったため、前年同期比13百万円の減少（△2.6%）。

■ 管理費は、新規出店や店舗改装に要する費用、増収に伴う変動家賃の増加等が影響し、前年同期比40百万円の増加（+2.8%）。

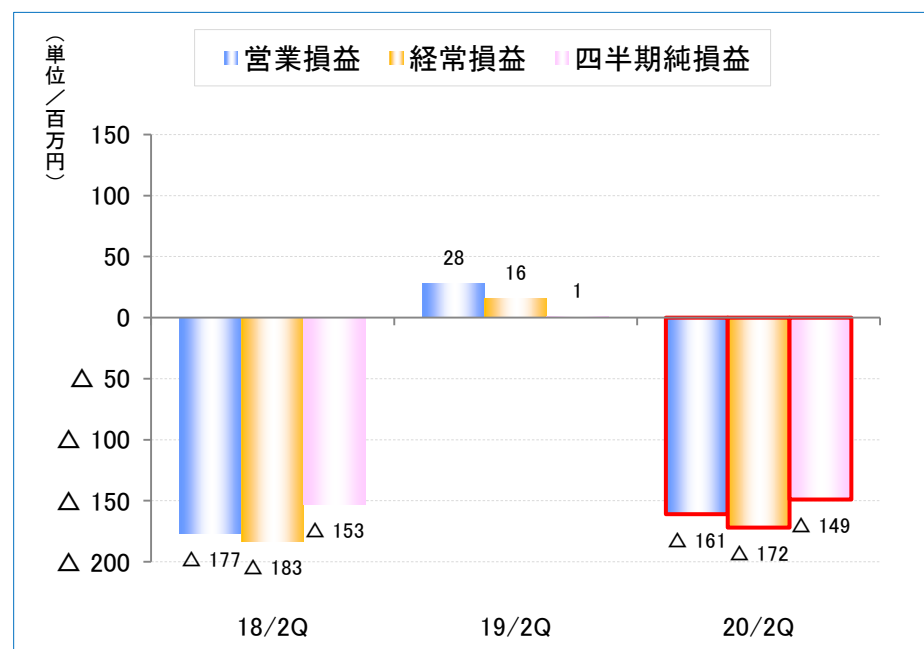


5. 営業損益、経常損益、当期純損益の状況

営業損益、経常損益、四半期純損益ともにマイナスを計上

（単位：百万円）

	2018/2Q	2019/2Q	2020/2Q	前年同期 増減率
営業損益	△177	28	△161	—
営業外収益	18	14	23	161.6%
営業外費用	24	25	34	135.0%
経常損益	△183	16	△172	—
特別利益	4	—	10	—
特別損失	4	13	34	247.4%
税金等調整前 四半期純損益	△182	3	△196	—
法人税等	△29	1	△47	—
四半期純損益	△153	1	△149	—



■ 営業損益は、売上総利益の減少に加え、販管費が増加したため、△161百万円（前年同期営業利益28百万円）の損失を計上。

■ 経常損益は、営業損失の計上に伴い、△172百万円（前年同期経常利益28百万円）の損失を計上。

■ 四半期純損益は、経常損失の計上に伴い、△149百万円（前年同期四半期純利益28百万円）の損失を計上。

Ⅱ. その他業績について

1. 連結業績(財政状態)

新規出店に伴う設備投資や商品・原材料の増加により総資産は拡大

(単位:百万円)

連結	2019/2Q	2019/4Q	2020/2Q	増減額
流動資産	6,714	6,521	7,122	601
固定資産	2,258	2,171	2,167	△4
総資産	8,972	8,693	9,290	597
流動負債	5,003	5,028	5,665	637
固定負債	2,283	1,969	2,098	129
負債合計	7,286	6,997	7,764	767
純資産	1,685	1,695	1,525	△170

売掛金が136百万円減少も、現預金で591百万円、商品及び製品で142百万円増加したことが要因。商品及び製品は前期末からは増加も前年同期比では315百万円の減少。

新規出店に伴う建物付属設備は増加も、各種資産にかかる減価償却累計額の拡大や差入保証金の減少により同水準で推移。

買掛金が137百万円、短期借入金(1年以内の長期借入金含む)が516百万円、前受金が59百万円増加したことが主な要因となり、流動負債は637百万円の増加。

長期借入金の増加が主な要因となり、固定負債は129百万円の増加。

利益剰余金が172百万円減少したこともあり、自己資本比率は15.9%と、前期末から3.1ポイント低下。

2. 連結業績(キャッシュ・フロー)

現金及び現金同等物の期末残高は824百万円に減少

(単位:百万円)

連結		2019/2Q	2020/2Q	増減額	当第2四半期実績の主な要因
	営業キャッシュ・フロー	△14	139	154	税引前四半期純損失: △196百万円、減価償却費: 165百万円 売上債権の減少: 142百万円、仕入債権の増加: 131百万円 たな卸資産の増加: △125百万円
	投資キャッシュ・フロー	△161	△113	48	有形固定資産の取得: △113百万円 差入保証金の回収: 23百万円
	財務キャッシュ・フロー	365	562	197	短期借入金の純増額: 650百万円 長期借入金による収入: 400百万円 長期長期借入金の返済: △385百万円
現金及び現金同等物の増減額		187	591	404	
現金及び現金同等物の四半期末残高		824	1,290	466	
フリー・キャッシュ・フロー		△176	25	201	営業CFがプラスとなり、フリーCF(営業CF + 投資CF)は前年同期比で201百万円の増加。

3. 出退店実績の状況

2020／2Q累計期間では出店9店舗、退店3店舗で前年同期比では6店舗の増加

チャネル	2019／2Q 四半期末店舗数	2019年3月1日～2020年2月29日			2020／2Q 四半期末店舗数
		出店	退店	増減数	
路面店／SC／FB	50	5	2	3	53
百貨店	31	3	1	2	33
アウトレット	4	1	0	1	5
国内店舗 合計	85	9	3	6	91
海外(台湾) 合計	7	1	1	0	7

- ・2020/2Q累計期間における国内の新規出店として、2019年9月にSAKURA MACHI Kumamoto店(FB)、10月にららぽーと沼津店(SC)、JR京都伊勢丹店(百貨店)、大丸神戸店(百貨店)、11月にグランベリーパーク南町田店(アウトレット)をそれぞれオープン。
- ・2020/2Q累計期間における海外出店は、なし。
- ・2020/2Q会計期間における退店実績は、ゆめタウン大牟田店(SC)の1店舗。

Ⅲ. 通期の見通し

1. 新型コロナウイルス感染症の影響と今後の対応について

■新型コロナウイルス感染拡大の経済への影響について

- 新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に人・モノの動きが遮断されており、世界経済全体に深刻な影響。
- 日本国内においても、不要不急の外出自粛要請に加え、商業施設の営業時間短縮や臨時休業が全国的に拡大。
- 消費税増税の影響に新型コロナ危機が加わり、消費マインドが悪化。経済活動の抑制・停滞により国内消費は低迷。

■当社グループの状況

- 国内小売事業については、政府発令の緊急事態宣言を受け、実店舗の大部分について営業時間短縮や臨時休業を実施しており、売上確保が難しい状況。
- 台湾小売事業については、入国制限等の実施により経済への影響が懸念されるも、台湾政府の新型コロナウイルス感染防止対策が奏功し、経済活動は概ね維持されおり、売上への影響は限定的な状況で推移。
- 海外生産部門のベトナム子会社においては、急激な需要の落ち込みにより発注調整を余議なくされており、稼働率が著しく低下。サプライチェーンの寸断による供給制約については、現時点では影響は軽微。

■今後の対応について

- お客様、お取引先様、従業員及びその家族の安全・健康確保を最優先に、政府の対応方針を踏まえ迅速・適切に対応。
- 新型コロナ終息までに、大幅な売上減少が見込まれることから、仕入及び経費の削減を含めた支出の抑制を図る。
- 政府の支援策を最大限活用するとともに、さらなる在庫処分を検討し、キャッシュポジションを高めながら雇用の維持に努める。
- 新型コロナ危機を契機とした人々の行動変容を見据え、事業構造改革の断行による経営基盤の強化で成長の礎を築く。

2. 通期(2020年8月期)の業績、配当・優待制度

新型コロナウイルス感染症拡大による事業活動への多大なる影響が見込まれることから、現時点で業績予想を適正かつ合理的に算定することが困難な状況であります。

そのため、2019年10月16日に公表した2020年8月期通期連結業績予想は「未定」とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能になった時点で改めて公表いたします。

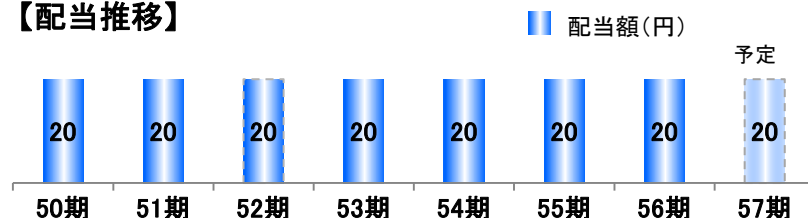
なお、期末配当金及び株主優待制度につきましては、株主還元策の維持・向上の観点から現時点では変更の予定はありません。

配当金

2020年8月期(57期) 予定

配当金額: 20円00銭

【配当推移】



※2018年3月1日付で単元株式数を1,000株から100株に変更しているため、年間配当額は、遡及修正しております。

株主優待

(1)対象

2020年8月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上ご保有の株主様



2019年実績

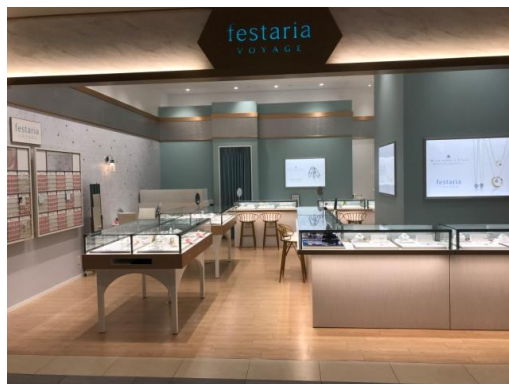
(2)株主優待の内容

	①自社オリジナルジュエリー	②お買物優待券
100株以上	Wish upon a star Twinkle ペンダント	
300株以上		10,000円分
600株以上		20,000円分

IV. トピックス

店舗戦略 (国内：新規出店)

festaria HOLDINGS Co., Ltd.



festaria
VOYAGE

フェスタリア ボヤージュ

SUKURA MACHI Kumamoto店

(2019年9月オープン)



bijou SOPHIA

ビジュ ソフィア ららぽーと沼津店

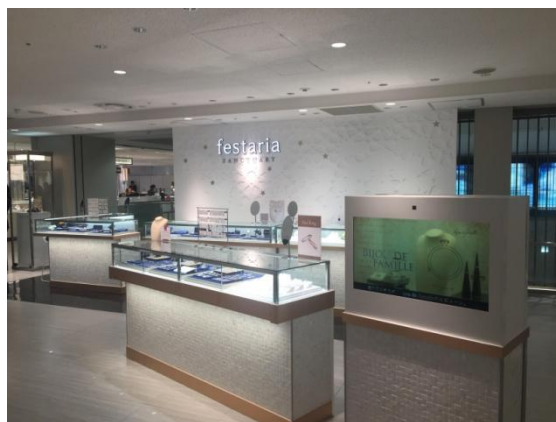
(2019年10月オープン)



festaria
bijou SOPHIA

フェスタリア ビジュ ソフィア 大丸神戸店

(2019年10月オープン)



festaria
bijou SOPHIA

フェスタリア ビジュ ソフィア JR京都伊勢丹店

(2019年10月オープン)



festaria
bijou SOPHIA

フェスタリア ビジュソフィア グランベリーパーク南町田店

(2019年11月オープン)

織研新聞主催「百貨店バイヤーズ賞」 6年連続受賞

基幹ブランドであるフェスタリア ビジュソフィアが
百貨店バイヤーズ賞 (レディス) グッドパートナー賞を受賞しました。
昨年の受賞に続き、6年連続の受賞となります。



デジタルとリアルを融合した 「Diaplus produced by festaria」デビュー

～ディアプリウス プロデュースド バイ フェスタリア～

Diaplus
produced by festaria



ご自分の筆跡がデザインとして形になるユニークなジュエリーです。
想いやメッセージを含めた、世界でひとつだけのジュエリーを
作ることができます。



Diaplus オリジナルスマートフォン専用アプリ

3DプリンターやCADデータを活用したデジタルオーダーシステムを通じ、自由で多彩なダイヤモンドジュエリーのカスタムオーダーを実現しました。店頭には、厳選された美しいダイヤモンドルースをはじめ、スマートフォン専用アプリを使用したバーチャルフィッティングなど多彩なサービスをご用意しております。ファッションからブライダルまで品質にこだわったパーソナルオーダーを自由にお楽しみいただけます。

新ジュエリーブランド デビュー 2/2

festaria HOLDINGS Co., Ltd.

デジタルとリアルを融合した新ジュエリーブランド 「Diaplus produced by festaria」 2020年春 2店舗オープン



銀座三越店 : 2020 年 2月 19日 OPEN



伊勢丹新宿店 : 2020 年 4月 1日 OPEN



会社名	フェスタリアホールディングス株式会社
本社	東京都目黒区中目黒2丁目6番20号
資本金	801百万円(2019年8月31日現在)
従業員数	連結:569人(2019年8月31日現在)
事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	11月
基準日	8月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所	東京証券取引所 ジャスダック市場
証券コード	2736

～経営理念～

ジュエリーに愛と夢を込めて 「ビジュ・ド・ファミリーユ」

豊かな気持ち、かけがえのない思い出、ずっと持ち続けていたい夢
私達の使命は、大切なあなたに、ジュエリーとともに愛と夢をお届けしていくことです。